JAPAN EAST REGION
ワイズメンズクラブ国際協会 東日本区
The International Association of Y's Men's Clubs

Change! 2022 ニュース

No. 41

Change! 2022 推進委員会　2022. 11. 15 発行

▼ 会員増強に思う

『 事業とのシナジー・家族の理解 』

沼津クラブ会長
大村 貴之

皆様の日々のワイズダムに感謝申し上げます。コロナ禍が始まってからというものの、私自身、ワイズに対してあまりにも役に立てていない状況が続いていると自覚する中で、このような機会をいただいたことに、気恥ずかしさと申し訳なさを感じながら、原稿を起こしています。

私は現在 52 歳ですが、ワイズ原体験は父が沼津クラブのチャーターメンバーとして活発にワイズ活動をしていた昭和 50 年前後の頃にあります。今から 45 年ほど昔の、小学校に上がる前後のことです。断片的な記憶ですが、例えば、たくさんのおじさんたちが、箱根山中の函南町の山林を開墾してキャンプ場を作る作業をしていて、そこで「タケノコ飯」を一緒にごちそうになったこと。あるいは、下関の日本区大会に家族４人で参加したらしいのですが、生まれて初めてブルートレインと飛行機に乗ったこと。他にも、その頃のクリスマス例会は、私も含めたコメットが多く居て、サンタに扮したメンバーの方からプレゼントをいただいたり、ゲームをしたり。

ですから、30 代も半ばを過ぎ、転職や転居が一服し、故郷に居宅を定めて生活が落ち着いた時に、子どもの頃に遊んでいただいた「顔を存じあげている」ベテランメンバーがいらっしゃる沼津クラブに入会することは、自分の中では自然な流れのことでした。

その 40 年以上前とはもちろん、15 年近く前の入会時と較べても何が変わり、何が「やりにくいか」というと、事業にしろ各種の大会にしろ、活動がメンバー個人で収まり、良くも悪くも家族や周囲を「巻き込みにくくなった」ことなのかな、と思っています。現在、ボランティア・趣味への関わり方にしても家族の有り様にしても、「一緒に」の要素が薄く「個」が強まり、「私は私、あなたはあなた」という社会に変容したのではないでしょうか。会員増強は「仲間集め」ですが、他者を巻き込むことへのハードルが上がったことや、または、今風の他者の巻き込み方にフィットさせることが必要で、残念ながら、私自身もこれがなかなか上手く出来ていないようです。

沼津クラブは現在 14 名（功労会員 2 名）、長年続けてきた事業が殆ど止まり「事業再構築」のまっただ中です。中核事業に「外国人留学生のための日本語スピーチコンテスト」を据え、これに加える２つめの柱を模索しているところです。

私が個人的に大切に考えたいのは、① 外部の方のその「事業」への関心が、クラブへの関心を呼ぶものかどうか、② 家族にも理解され、協力してもらえる事業か、という２点です。このフィーリングに合う「知人」を、少数でも良いのでコツコツとあたっていきたいと思います。

≪ 大村 貴之さんのプロフィール ≫

1969年11月25日　静岡県生まれ
2007－2008年度　沼津クラブ入会
2008－2010年度　ブリテン委員長
2010－2011年度　クラブ会長（15-16年度も会長）
2012－2013年度　東日本区EMC委員
2018－2019年度　富士山部会計（渡辺実帆部長年度）
2021－2023年度　クラブ会長
三島信用金庫勤務

▼ ＹＭＣＡと共に進める会員増強

Change! 2022 推進委員長
栗本 治郎（熱海）

私たちワイズメンにとって、YMCA に関することは、担当の YMCA 主事を通して、あるいはブリテン等から YMCA の状況など多くの情報を得られています。

一方、ワイズに関する情報は一部の YMCA の方を除くと意外と知られていないのではないかと危惧されます。そこで、各 YMCA が発行する機関誌に、経常的にワイズメンズクラブの紹介や活動状況を掲載していただくことを企画しました。幸い日本 YMCA 同盟田口努総主事を始め各 YMCA の総主事に快く賛同を頂きました。

ワイズの窓③

17 パートナーシップで目標を達成しよう

盛岡YMCAの活動では、大学生ボランティアリーダーの活躍が欠かせません。その一方で、あまり知られていないかも知れませんが、YMCAには学生リーダーのようにYMCAが大好きでYMCAの活動を日々支えて下さっている社会人のボランティアの人たちの集まりがあります。それがワイズメンズクラブです。今回ももりおかワイズメンズクラブの活動やメンバーの皆さんを紹介していきましょう!!

▼　誕生!!農業青年部!!

もりおかワイズメンズクラブのメンバーの一人加藤淳さんは、南部片富士印というブランドで岩手県が生んだ枝豆の品種“秘伝”をオーガニックで栽培しています。盛岡YMCAのスタッフやリーダーたちも、時折、畑を訪れ、苗の定植や収穫のお手伝いをしています。そして、その都度、振舞われる野外料理のおいしいこと!!リーダーたちはそれが目当てでいっているみたいです。そんなこんな活動がかれこれ3年も続いてきて、この度、盛岡YMCAのリーダーたちに畑を提供していただけることになりました。人参や、ミニトマト、“黒仙石”という品種の枝豆を栽培しています。畑を持っているリーダー会というのも全国YMCAの中では珍しいと思います。

【盛岡の「YMCA News」に掲載された「ワイズの窓」】

各地の YMCA 機関誌に『ワイズの窓』や『ワイズコーナー』の名称で、関連するクラブの活動の紹介やワイズの国際協会、東日本区に関する情報を掲載していただき、ワイズの存在と活動を YMCA 会員、関連する方々により知って頂き、ワイズ・YMCA の会員増強の一助にしたいと考えています。パートナーシップをより強いものにし、中・長期的にリーダーOB・OG を始め YMCA 関係者との繋がりを残し、会員増強の芽を育てていきたいと思います。

今後、各クラブにはワイズの掲載担当者から記事依頼がありますので、宜しくお願い致します。

甲府ワイズメンズクラブ
甲府21ワイズメンズクラブ
富士五湖クラブ　紹介

山梨YMCAを支えてくださっているワイズメンズクラブ。今回の秋号では一部分ではありますが、3団体を紹介したいと思います。　次回冬号でも３団体を紹介させていただきます。こうご期待！
「1.名称、2.会員数、3.活動拠点、4.活動内容、5.会員募集の一言」で紹介します。

甲府ワイズメンズクラブ

1．甲府ワイズメンズクラブ
2．30名
3．山梨YMCA内
4．チャリティーラン、サマーキャンプ、バザーへの支援
5．YMCAを支援を第一の目的として、地域、国際社会に奉仕する国際的なボランティア団体です。ボランティアに興味のある方は、老若男女を問いません。

甲府21ワイズメンズクラブ

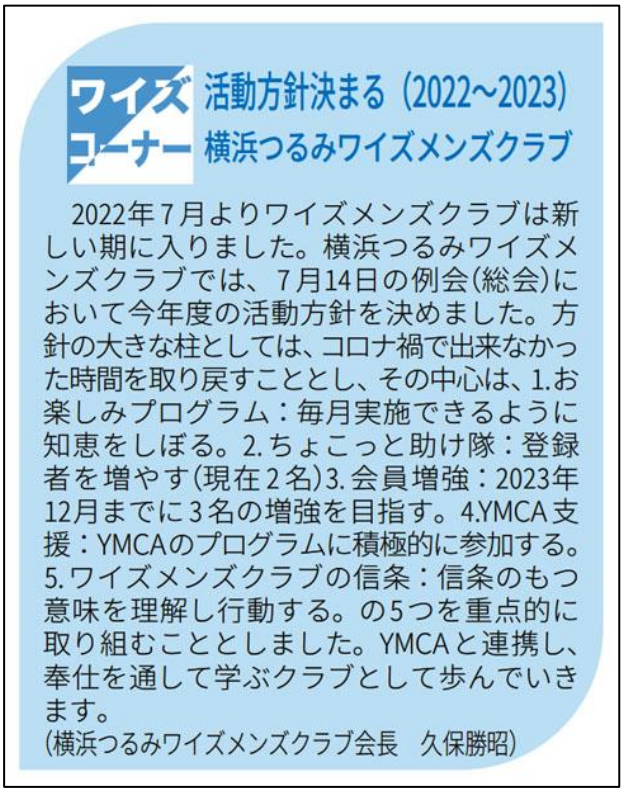
1．甲府21ワイズメンズクラブ
2．53名
3．山梨YMCAグローバルコミュニティーセンター
4．チャリティーラン、バザー、　ベビーカーコンサート
5．幅広い年代の会員が在籍しているクラブです。一緒に活動しませんか？

富士五湖クラブ

1．富士五湖クラブ
2．11名
3．富士吉田市ふれあいセンター
4．・富士北麓の障害者を集めてのフライングディスク大会
・日本一高所でのバーベキュー例会
・YMCAチャリティーラン、YMCAバザーの協力
5．「楽しく活動　自分の世界が広がります」

第18回 富士山例会

【「山梨青年」に掲載された3クラブの紹介記事】



ワイズコーナー

活動方針決まる（2022~2023）
横浜つるみワイズメンズクラブ

2022年７月よりワイズメンズクラブは新しい期に入りました。横浜つるみワイズメンズクラブでは、７月14日の例会(総会)において今年度の活動方針を決めました。方針の大きな柱としては、コロナ禍で出来なかった時間を取り戻すこととし、その中心は、1.お楽しみプログラム：毎月実施できるように知恵をしぼる。2.ちょこっと助け隊：登録者を増やす(現在２名)3.会員増強：2023年12月までに３名の増強を目指す。4.YMCA支援：YMCAのプログラムに積極的に参加する。5.ワイズメンズクラブの信条：信条のもつ意味を理解し行動する。の５つを重点的に取り組むこととしました。YMCAと連携し、奉仕を通して学ぶクラブとして歩んでいきます。
(横浜つるみワイズメンズクラブ会長　久保勝昭)

【「月刊YMCA News」(横浜青年)のワイズコーナー】

ワイズ便り

～ 北海道の自然を満喫できるキャンプ場 ～

北見駅から市街地を抜け舗装されていない山道を走ると津別町のチミケップ湖が見えてきます。女満別空港からアクセス可能なこの湖のことを、道外・海外の皆さんご存じですか？この湖畔に北海道 YMCA チミケップ国際キャンプ場があります。

2024 年に 60 周年を迎えますが、施設が老朽化しているためメンテナンスが大変です。日頃は北見 YMCA の皆さんに維持管理をお願いしているのですが、年に 1 度北海道内のワイズメン有志が集結してキャンプシーズンがスタートする前にワークを実施しています。今年は 7 月 16 日（土）に行われました。

札幌から約 300 kmで携帯も繋がらないですが、この自然環境の素晴らしさを一度体験してください。

（札幌ワイズメンズクラブ　伏木康）

【北海道YMCAの機関誌「THE YMCA NEWS」8月号に掲載された「ワイズ便り」】

ワイズコーナー Y'S MEN'S CLUB Vol.2

東京江東ワイズメンズクラブ

東京江東ワイズメンズクラブは1959年に設立され、東京YMCA江東コミュニティーセンター（幼稚園を併設）を活動拠点として、同センターおよび東陽町センターの各事業に楽しく参加協力しています。具体的には、ワイズガーデン、ワイズ杯サッカー大会、バザー、会館補修、リーダーとの交流などなど。毎月開催の例会は、ゲストトスピーカーを招くなどして楽しく学ぶ機会にもなっています。また、兄弟クラブの十勝クラブや、台湾台中で活動する長栄クラブとの交流もあります。現在会員は23人（うち女性2人）。その中には若いリーダーOBもいます。あなたもぜひ、江東クラブに参加しませんか。

（お問合せ：江東コミュニティーセンター担当主事　小松康広／03－3645－7171）

世代間で語らった納涼例会

ワイズメンズクラブは、「YMCAの活動を支援すること」を第一の目的として、地域・国際社会に奉仕する国際的なボランティア団体です。最初のクラブは1920年にアメリカでYMCAの有力会員により設立され、日本のクラブもYMCAの総主事により設立されました。現在76カ国に約1,500クラブ、25,000人の会員がいます。本紙では、東京YMCAとつながりのある16のクラブを順番にご紹介いたします。

動画でわかるワイズメンズクラブ

【月刊「東京YMCA」に掲載された「ワイズコーナー」】

▼ 関東東部の会員増強

関東東部会員増強事業主査
金丸 満雄（東京ひがし）

ワイズメンズクラブ国際協会全体として、「会員増強 100 日キャンペーン」が取り組まれている。東日本区会員増強事業の試みとして入会候補者をリストアップし、Aプラン（YMCA 関連：退職者・リーダーOB & OG ほか）、Bプラン（一般の方：友人・知人ほか）に分け、クラブ全体で共有しアプローチする。リストアップした候補者を、「例会」「イベント」に誘い 12 月までアタック活動を行いその成果を期待されています。だれよりもワイズ活動を理解されている YMCA 関連の方々へのアプローチの成果が楽しみ。

“Change! 2022” は今年最終年。新たな戦略として、ワイズの理解者である YMCA との繋がりをより強くし、YMCA 機関誌へワイズ情報の掲載、ワイズポスターを作成し会館および各施設での掲示等々、会員増強の芽を育てていくための取り組みが行われます。

関東東部会員増強事業もこの取り組み（特にAプラン）を推奨し、ワイズ活動を一番理解しているクラブ担当主事と、“ワイズ会員増＝YMCA 会員増” の考えを共有して、今期の事業目標である「各クラブ一人の会員増強“プラス 1 ”」運動を進め、全 11 クラブに新入会員が誕生することを推し進める。そして、前期に続いてE：笑顔で、M：もっと、C：クラブ活動を合言葉に、まだまだ蔓延して落ち着かないコロナ禍の中、徐々にイベントが再開されている CS・Y サ事業とのコラボを奨励し、希望をもって粘り強く会員増強を進めて行きます。

▼ 富士山部の会員増強

富士山部会員増強事業主査
深澤 勇弘（熱海）

富士山部の会員増強の目標人数は、増減があると思うが、最終的に 10 人増を目指しています。

往々にして会員増強は目標を決め、例会上で発表することで、納得してしまいがちで、一年が

終わってしまうことが多いと思います。大切なのは『実行』することであり、年度当初に、各クラブ会長に会員一人が最低でも一人に声を掛けるよう指示して下さいと、お願いをしました。『実行』してこその会員増強です。

熱海クラブの 10 月例会では、ワークショップとして、会員になりそうな人をピックアップして連絡をとる担当まで決めました。名前があがったのは 13 名で、意外と多くの候補者があがりました。これから何名が入会してくれるか楽しみです。

Change! 2022 推進委員会委員長が我がクラブの大先輩、栗本治郎ワイズなので、できるだけの会員数を増やし、有終の美を飾っていいただきたいと思います。

前期はコロナの影響もあり、各クラブの訪問ができませんでしたが、後期は活発に訪問し、会員増強の啓発に力を注ぎます。

▼ 2021-2022 国際表彰 発表

東日本区直前理事
大久保 知宏（宇都宮）

ワイズメンズクラブ国際協会 2021-2022 年度の表彰が 10 月 26 日、発表されました。

下記の方々とクラブが受賞されましたので、お知らせいたします。受賞されました皆様、おめでとうございます。引き続き、よろしくお願いします。

▽ エルマー・クロウ賞

直前あずさ部部長　長谷川あや子さん

（任期年度中に特に傑出した働きをした部長に与えられる国際表彰）

▽ 国際ブースター賞

甲府21クラブ

（6 名以上の会員数増加クラブ）

宮岡宏実さん（甲府 21）

（3 名以上の入会者紹介）

▽ チャレンジ 22 クラブ賞

甲府21クラブ

（昨年度の会員増強 100 日間キャンペーン期間中に各区の中で最も新入会員を獲得したクラブ）

Awards Announcement 2021/22 - YouTube

上記のアドレスを、Ctrl キーを押しながらクリックすると、キム・サンチェ 2021-2022 国際会長による表彰の動画（10 分 41 秒）を見ることができます。

また、2021-2022 年度国際協会の年次報告書が下記のアドレスに掲載されていますので、その他の全ての表彰を見ることができます。

Annual Report 2122_Final.pdf - Google ドライブ

▼ 新入会員をご紹介します

会員増強事業主任　佐藤 節子（厚木）

10 月には、下記の方が入会されましたので報告します。

No.	新入会者	（クラブ名）	紹介者
1．	杉山 博恵	（御殿場）	再入会
2．	金原 道子	（仙台青葉城）	クラブ一同
3．	齋藤 篤	（仙台青葉城）	川上直哉（石巻広域）

ワイズメン・インターナショナル
100周年記念式典

1922 年、ニュージャージー州アトランティックシティ（米国）でワイズメンズクラブ国際協会が設立され、ちょうど 100 年後の 2022 年 11 月 15～17 日に 100 周年記念式典を予定していましたが、コロナ禍で 2023 年 3 月に延期されました。

開催日：2023 年 3 月 10～12 日
会　場：グランドハイアットホテル台北（台湾）
登録料：420 US＄（早期登録料・〆切未定）